

# フードドライブ通信

発行日 2021年4月1日(59号)  
発行元 ボナペティ  
●家庭に眠る食材の寄付会●

春休み最後のぎおんさんの森食堂は残念ながら雨

晴れたら桜の花を探しに、高良山ハイキングができたのに雨。子どもたちが誰も来ないのも寂しいもの。厨房ではカレー作り。

大鍋に肉と野菜が踊る。灰汁抜きも急らずに魔法をかける。今日も最高に美味しいカレーがでますように。

に。みんなが喜んでくれますように。外は静かな雨が降っている。昼近くに子ども達の賑やかな声。「今日は山に行けなかったね」と言いながら、アツアツのカレーをおかわりしてくれました。



フードドライブは、皆様の善意で食材がゾクゾク

「からたちの白い花が咲いているよ」と会長が、ボナペティの事務所に立つ樹木を指しました。「緑色のトゲがあるのが特徴ね」皆、北原白秋さんのかの有名な歌が頭に浮かびました。なんで今まで気がつかなかったのかなあ。



食材を仕分ける時は大忙し。狭い事務所の3部屋一面に、菓子類、インスタント関係、米、調味料とおおまかに分けてセットしていきます。足の踏み場もない、とはこのこと。毎月2回、事務所はカオス空間へ。これもひとえに支援者の皆様のおかげです。食材の提供ありがとうございます。



## 食べ盛りの男の子達と一緒に！ 子ども料理教室はいつも賑やか

第3回目は中学生を筆頭に3兄弟が参加。まずは、3人で玉ねぎの皮向きから。「野菜、切ったことない」何でも練習。卵を10個使って、ほうれん草のオムレツを作りました。上手にフライパンからお皿にダイブ。「やった。もう1回」料理は実験と同じ。何度も挑戦していこうね。「美味しい」と言ってくれる誰かの顔を思い浮かべつつ。



## 『もったいないをありがとう』 帯を解いて世界に1つのバッグへ再生



2月から、師匠に指導を受けて作り出した帯のバッグ。3月の手仕事の日に完成品をそれぞれ持参しました。同じ帯で作ったのに、イメージが違う！」「ポケットの位置は、改良の余地ありね」相変わらず、ワイワイ言いながら新作へ挑戦を。コトコトミシンを動かしながら、師匠から布の買い付けに東京や関西へ行き、その品揃えのスゴさに圧倒されたという話を聞きました。いつか行ってみたい。「この帯の薄さだったら、厚手の裏地がいいかも」東京の卸店と比べるとだんぜん少ないボナルームの布。それでもベストチョイスができ、愉快的な仲間と楽しい時間が過ごせます。

## 4月のフードドライブ★配布 & 食堂

◆食材受付：4月10日と★24日(土)→仕分けあり。★13日(火)・19日(月)・27日(火)  
食材受付場所：ボナルーム いずれも10時～12時  
◆4月25日(日) 10時15分集合～13時00分  
集合場所：府中公民館(御井町387)  
ぎおんさんの森食堂と高良山ハイキング

ボナペティ問合せ先：☎090-2096-3741(要連絡・田町)

<https://www.bona-kurume.net>

事務所：ボナルーム ▼久留米市御井朝妻1丁目11-21カーサエスメラルダB棟101号室▼裏面に協力者・団体を掲載